



「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり 実践県民会議総会の開催について

趣旨

県内の犯罪情勢は、平成14年に刑法犯認知件数が32,183件となり過去最多でしたが、「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり条例の制定(平成15年)とともに、県、市町、事業所などによる県民総ぐるみ運動を推進した結果、刑法犯認知件数は概ね減少傾向となり、令和3年は5,814件で、昭和34年以降、最も少ない件数となりました。

令和4年は、9年ぶりに増加に転じ、6,830件となり、令和5年も増加傾向が継続して7,771件(暫定値)となりました。

このような状況の中、県民総ぐるみの運動を強力に推進できるよう、令和5年の犯罪概況等を踏まえ、令和6年の犯罪抑止目標や取組方針を決定します。

総会の内容

1 日時・場所

- 令和6年2月1日(木) 午後2時00分～午後4時00分
- 滋賀県庁東館7階大会議室

2 出席者

会長(滋賀県知事)のほか、県、市町、県民、事業者からなる実践県民会議構成団体等

3 主な内容

第1部 総会

- 令和5年の犯罪概況、取組結果
- 令和6年の犯罪抑止目標と取組内容

第2部 (滋賀県防犯協会協賛)

- 講演 講師 龍谷大学 先端工学部知能情報メディア課程
教授 藤田和弘氏
テーマ 「情報セキュリティ対策とサイバーインシデントの状況」

※ 本講演は、大津地域の自主防犯活動団体等の防犯研修会を兼ねています。

※ 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議は、県民が総ぐるみで犯罪の抑止に取り組むために「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり条例に基づき設立された組織で、行政・警察・学校関係団体・福祉関係団体・経済団体・民間企業など、県内92の団体で構成されています。
(別紙一覧参照)